

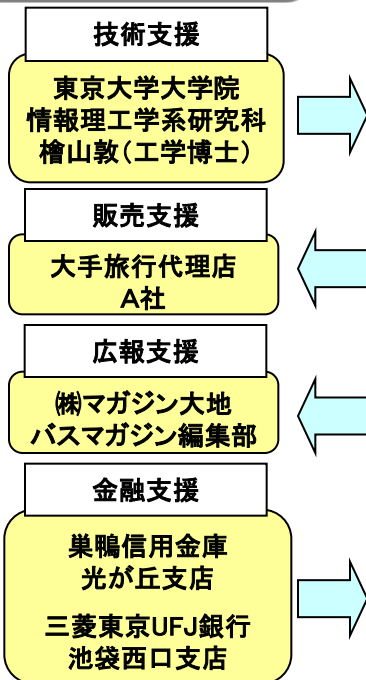
地域	東京都練馬区	認定日	平成27年7月10日	3-27-246
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	IT	

事業名: バス車内のWi-Fi設備を活用した多言語情報サービスの開発・事業化

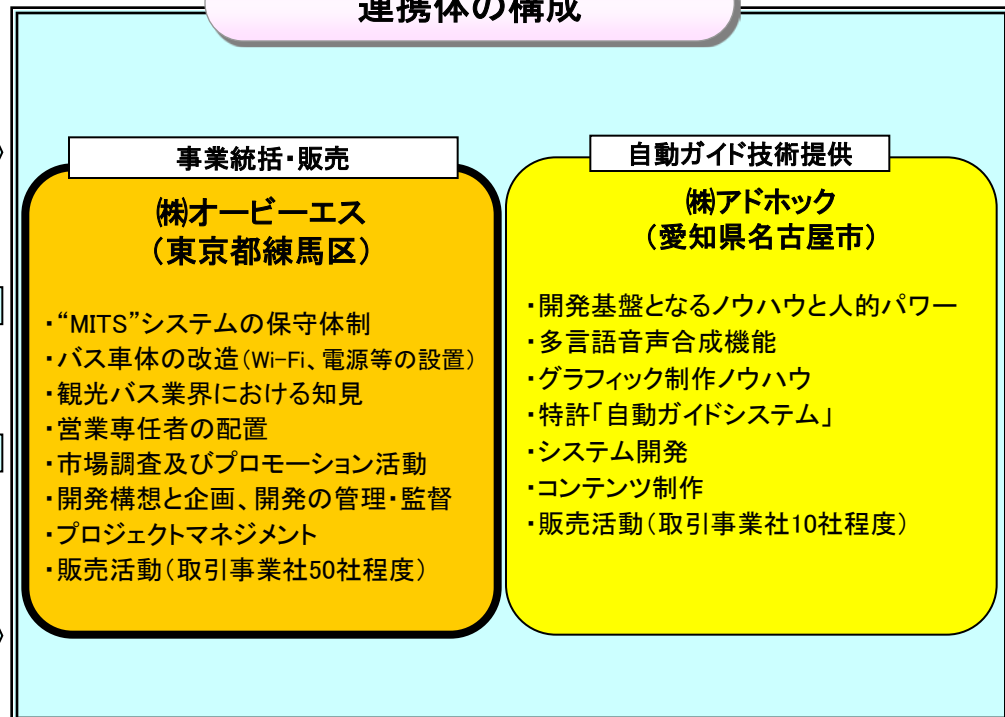
○事業概要(新規性、市場性等)

- 増加する外国人観光客のために、観光バスなどにWi-Fi設備が搭載されはじめた。乗客がスマホ等を便利に使えるが、バス事業者がメッセージを伝える用途には利用されていない。そこで本事業では、Wi-Fiの活用によりコース変更やメッセージの割り込みができる多言語情報サービスのシステムMITS(Multilingual Info-tainment Service)を開発し、観光バス事業者の新サービスとして事業化する。
- 具体的には、以下の効果やニーズが期待できる。
- 運行中のバスにおいてリアルタイムに情報更新でき、乗客への正確な情報サービスを実現する。
- 外国人の混乗ツアーを可能にするものであり、バス事業者の収益性を改善する。
- バスガイドや通訳案内士が不足しており、それを補うサービス事業となる。
- 多くの外国人誘致に熱心な国の観光バスには、多言語ガイドシステムは当然のように設備されており、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国内でも急速にニーズが高まる。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②信用保証
- ③特許料減免

自動ガイドシステム



地域	神奈川県横浜市	認定日	平成27年7月10日	3-27-247
事業分類	サービス(福祉)	テーマ分類	IT	

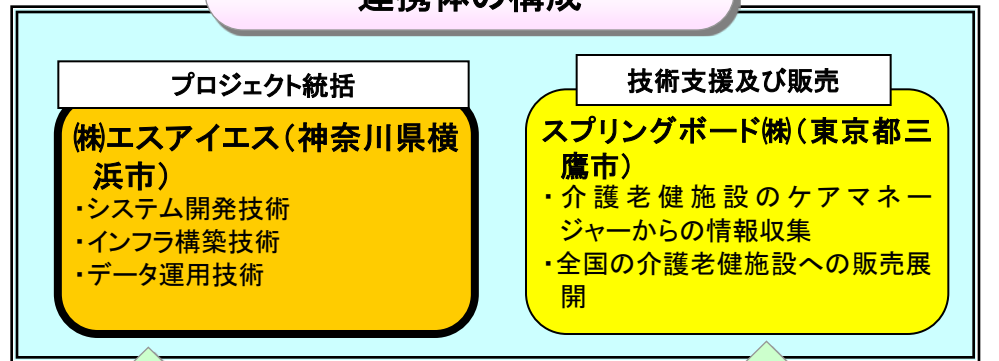
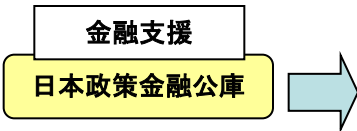
事業名: 福祉業界向けクラウド版介護カルテ情報の管理と家族向け介護記録提供サービスの新規開発及び事業化

○事業概要(新規性、市場性等)

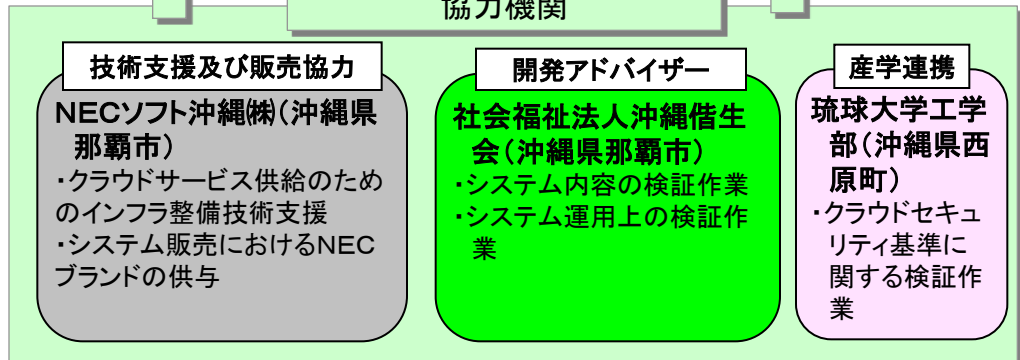
- ・高齢化社会の進展と共に介護・老健施設等でのサービス向上が求められている。現状、介護カルテをはじめとする入居者の介護状況を、入居者家族が入手するシステム開発は未整備である。今後、このようなサービスの需要が高まると考えられることから、本事業では、介護カルテ情報等を入居者家族に共有するシステムを開発し、クラウドで供給するサービスを構築する。
- ・特に本事業では、介護・老健施設等において、システム導入費用が0円を可能とするビジネスモデルを導入し、システム導入側のハードルを下げることで導入促進を図るビジネスモデルとしている。
- ・事業開始期は沖縄県内の介護・老健施設と連携し、システムの検証を進め、沖縄県内から販売を開始することとしている。販売面においては沖縄県で事業を行なうシステム開発企業と連携し営業展開を行なう計画であり、その後、全国展開を図っていくこととしている。

事業推進体制

連携体の構成

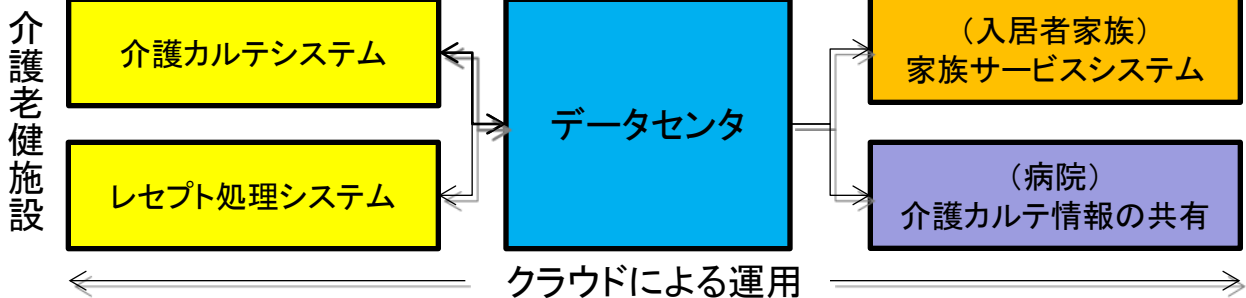


協力機関



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資(政策公庫)



システム概念図

地域	神奈川県川崎市	認定日	平成27年7月10日	3-27-248
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	IT	

事業名：「零細農業者活性化基盤2015」

○事業概要(新規性、市場性等)

- 農産物の直売所が抱える課題として、商品の供給が不安定であることが挙げられている。これを解決するため、農産物直売所が有する購買履歴データと生産者が有する農産物の生産履歴データの解析・分析を行い、それらを直売所と零細農家を始めとする生産者にとって有用なデータとして活用することで、直売所と生産者の効率化を図るサービスとして提供する。
- 具体的には、農産物の直売所において、いつ、どのような農産物が売れたかといった情報を生産者に提供することで、生産者は売れる農作物を把握することができ、作付け品目を季節毎に変化させながら作る事等が可能となることで、生産性向上に資する取組を推進する。

事業推進体制

技術支援

産業技術総合研究所
人間情報研究部門
サービス設計工学研究
グループ

支援予定メニュー

補助金

連携体の構成

プロジェクト統括

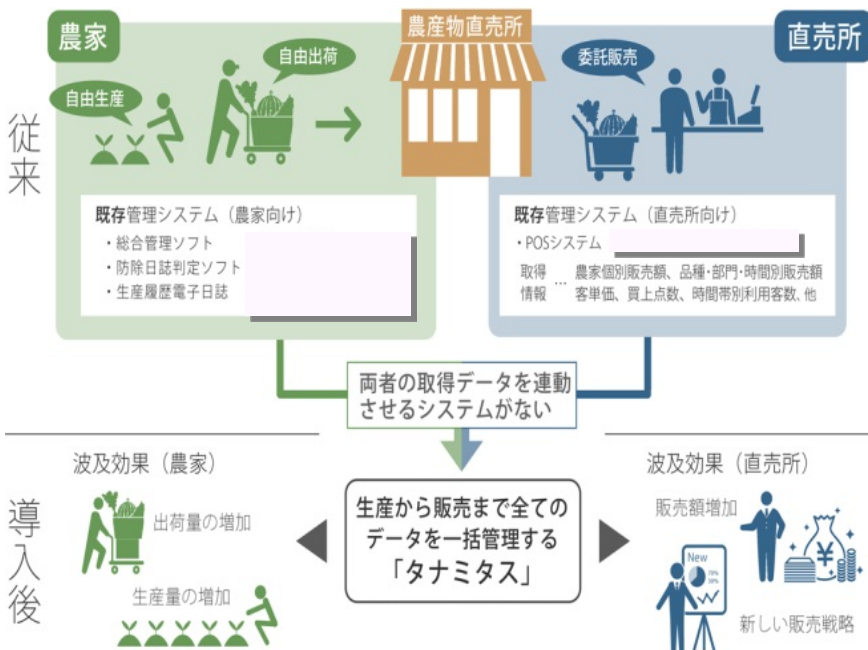
(株)地産地消推進機構
(神奈川県川崎市)

- プロジェクト統括
- システム開発に要する知識及び技術の見極め
- 販路開拓のための営業力、関連するノウハウ

技術開発・製造

(有)インターフェースウキョウ
(東京都江東区)

- システムデザインの開発に要する知識及び技術
- 農業に関する知見、ノウハウ



地域	静岡県浜松市	認定日	平成27年7月10日	3-27-249
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	その他	

事業名 : 3Dプリンター用モデルデータの効率化ヒーリング技術開発とサービス事業展開

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・近年拡大が続く3Dプリンター市場は、モデルデータの莫大な修正コストとコンテンツ不足が利用に当たっての最大の障壁と言われている。本事業では、モデルデータ修正の新技术と、利用の難易度が従来品に比べて低いアプリケーション開発による、新サービス展開を図るもの。
- ・具体的にはモデルデータ修正の新技术については、連携企業をはじめとして、3Dプリンターを用いた様々なサービス展開を行う事業者から課題を抽出し、抽出した技術課題を東京大学からデジタルエンジニアリングの技術支援を受けながらコア企業を中心に開発し、3次元の効率化ヒーリング(修正)技術として確立する。
- ・開発した効率化ヒーリング技術は、国内外の3Dプリンターサービス提供者への技術供与や、独自のアプリケーション開発等による新たなサービスモデルの構築を行い、展開を図る。

事業推進体制

技術支援

東京大学 大学院
工学系研究科
(デジタルエンジニアリング)

販路開拓支援

(株)グリフォンデザインシステムズ

支援予定メニュー

補助金

連携体の構成

3Dデジタル処理技術

(株)ゾディアック

(静岡県 浜松市)

- ・3Dプリンター用モデルデータ修正のための効率化新技术の開発
- ・新技术を用いた新たなサービスモデルの構築

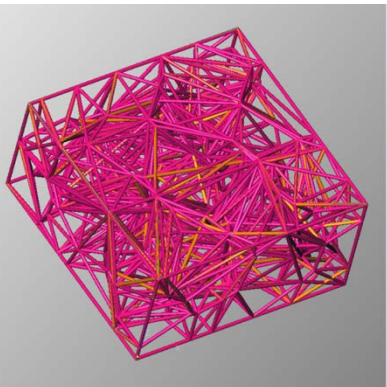
国内マーケティング

(株)アプリクラフト

(東京都 渋谷区)

- ・3Dプリンター活用に関する技術的課題の集約
- ・試験段階の新技术の有効性・市場性調査

3Dプリンターで製作可能な形状も、3Dプリンターならではのデザインを行うツールと修正手法が存在しないため、製作が困難。



ビジネスモデル

